

神戸発 株式会社マルヤナギ小倉屋×甲南医療センター 小冊子「体を守る“免疫力の話”」9/1 発刊 地域の医療・教育現場、食育活動などでの啓蒙活動に活用

蒸し豆・煮豆・佃煮メーカーの株式会社マルヤナギ小倉屋（神戸市東灘区：代表取締役社長 柳本一郎）は、神戸東の基幹病院である公益財団法人甲南会 甲南医療センター（神戸市東灘区：院長 具英成）の総合監修のもと、子供から大人まであらゆる年代にわかりやすくまとめた小冊子「体を守る“免疫力の話”」を2020年9月発刊致します。神戸市を中心に医療・教育現場や食育活動などで活用し、健康の維持増進につながる生活の工夫について啓蒙して参ります。

発刊の背景～コロナ禍の今だからこそ選食力の大切さを伝えたい～

マルヤナギは、「伝統食材の素晴らしさを次の世代へ」というスローガンのもと、長年取り扱ってきた豆・昆布・もち麦・ごぼう・椎茸などの伝統食材が現代人に不足している食物繊維を多く含むことに着目して企業活動を展開してまいりました。自身を健康にする食材や食べ方を知り実践することのできる力「選食力」の大切さを伝えることに長年取り組んできたマルヤナギが、これまでに学び蓄積してきたことを、コロナ禍が起こった今、キーワードになっている「免疫力を高める」という視点でできるだけわかりやすく編集して、多くの人に伝えたいという思いでまとめました。

また、監修には、発刊の趣旨にご賛同いただいた地元神戸の基幹病院である甲南医療センターの具英成院長にご尽力いただきました。

冊子内容～ウィズコロナの今知ってほしい内容をわかりやすく～

免疫の仕組みや免疫力を備えるための生活のポイントをわかりやすくまとめています。



【冊子の構成 16P】

1. 免疫って何だろう？
2. 腸内細菌と免疫細胞をくわしく知ろう
3. 免疫力をつけよう ①生活編
4. 免疫力をつけよう ②食事編
5. 免疫力のカギをにぎる「腸内細菌」のおはなし
6. 何をどの位食べればいいのか？ 1食分を知ろう



総合監修：具 英成氏（公益財団法人甲南会 甲南医療センター 院長）

1977年神戸大学医学部卒業、同学外科学第一講座に入局し、附属病院・市中病院で外科医として勤務。2007年から神戸大学肝胆膵外科学教授、2017年から同学名誉教授、甲南病院（現甲南医療センター）にて院長・常任理事として診療と経営に携わる。日本消化器外科学会名誉会長、日本癌治療学会名誉会長、日本消化器病学会功労会員、日本外科学会特別会員、日本肝胆膵外科学会特別会員などを歴任。